|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【様式第１号】 | |  | | | 記入例 |  |  | |  | |
| **令和元年度「ふくおか地域づくり活動賞」　応募用紙** | | | | | | | | | | |
| 地域づくりネットワーク福岡県協議会 | | | | | | | | | | |
| 会長　　 野田　和孝　様  〇〇  まちづくり  協議会 | | | | | | | | | | |
| 応募団体名　　〇〇まちづくり協議会 | | | | | | | | | | |
| 代表者名　　　広域　花子　　　　　　　　印 | | | | | | | | | | |
|  |  | |  |  | |  |  | |  | |
| 団 体 概 要 | フリガナ 団 体 名 | | | 〇〇マチヅクリキョウギカイ | | | | | | |
| 〇〇まちづくり協議会 | | | | | | |
| 所 在 地 | | | 〒８００－００００  福岡県■■市〇〇町 | | | | | | |
| 設立年月 | | | 平成６年４月 | | | | 活動年数 | | ２５年 |
| 設立経緯 | | | 設立に至った経緯について、御記入ください。  平成６年、〇〇校区において、住みよい地域づくりと地域住民の交流を目的として、「〇〇まちづくり協議会」を設立。 | | | | | | |
| 会 員 数 | | | ５０　人 | | | | | | |
| 主な活動地域 | | | 福岡県■■市〇〇校区周辺 | | | | | | |
|  |  | | |  | | | | | | |
| 応 募 部 門 | 応募する部門１つに☑を入れてください。  ☑地域コミュニティ部門  自治会、まちづくり協議会等が、地域の課題解決のために取り組むイベントの実施、景観づくり、青少年育成、高齢者支援、防犯・防災などの活動  □行政との協働部門  地域づくりの課題として行政が設定するテーマに対して、地域づくり団体が専門のノウハウを活用して行政と委託、補助金等の方法で協働して取り組む活動（行政が参加する実行委員会の活動を含む。）  □特定テーマ部門  自然保護、文化財の保全、伝統芸能の継承、福祉の充実など特定のテーマを通じて地域づくり活動に取り組む団体が主体的に企画・運営を実施する活動（企業や他の団体、実行委員会と連携して行う活動を含む。） | | | | | | | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| **団体の活動について** | |
| 先駆性・独創性  （どのようなテーマ・視点で活動に取り組んでいるか、御記入ください） | 〇〇校区に伝わる伝統芸能「△△」の練習を定期的に行うことで、地域住民の交流の場を作っている。現在では、「△△」で知り合った地域住民が中心となり、「△△」の周知を目的とした「△△」体験教室の開催、地元食材を使った特産品開発等、独自の企画を行っている。 |
| 地域課題の  解決への寄与  （地域が抱える問題に対応していると思う点があれば、御記入ください） | 〇〇校区では、少子高齢化が進み、就学や就職を機に若年層が都市部へ移り住む傾向にある。現在、取組みを行っている「△△」で、地元への愛着を深め、〇〇校区へのＵターンを図っている。 |
| 継続性・持続可能性  （活動を開始してからの活動内容、頻度や実績、今後継続して取り組む点を御記入ください） | 平成６年　〇〇まちづくり協議会を設立。  平成８年　〇〇小学校で伝統芸能「△△」の練習を開始。（月２回）  平成１０年　伝統芸能「△△」のコンサートを開始。  平成１２年　「△△」体験教室を開始。（２か月に１回）  平成１４年　〇〇産の野菜を使った特産品の開発を開始。  月２回開催している伝統芸能「△△」の練習は継続して実施していく。また、地元企業の協賛によるコンサートは地域のイベントとして定着しており、引き続き実施していく。 |
| 地域連携・協働性  （地域住民や地元団体、企業等とどのように連携しているか、又は行政等とどのように協働しているか御記入ください） | 〇〇校区の小学生、その親はもちろん、〇〇小学校の卒業生がボランティアとして多く参加し、活動を支えている。また、コンサート等のイベントを行う際は、地元企業▲▲の協賛、地元ＮＰＯ団体による広報といった支援を受けている。 |
| 波及効果  （活動が地域に与えている影響について、御記入ください） | 当協議会の活動を契機に、周辺の校区においても、地域資源の発掘とそれを活用した交流の場づくりが行われるようになってきた。当協議会の取組みは校区内住民の結束を深めるモデルケースとして、多くの地域から視察を受けている。 |
| 発展性  （今後の活動の展開について、御記入ください） | 今後は、「△△」と他の体験プログラムを組み合わせ、周辺地域を巡るツアーの実施を検討していきたい。また、〇〇校区と周辺校区が連携し、広域的なイベントを実施し、情報発信を行っていきたい。 |
| 添付資料 | 添付する資料に☑を入れてください。  ☑団体規約　　☑活動報告書  ☑収支関係書類（予算書、決算書等）  ☑新聞記事等（団体活動が掲載されたもの。媒体名と掲載年月日を明記）  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※団体規約、活動報告書、収支関係書類の提出は必須となります。  ※添付資料は、A4サイズで添付してください。  ※ビデオテープ、DVD、CDなど動画や音声の提出はできません。  ※提出された資料は返却しませんので、ご了承ください。 |

**＜応募者連絡先＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 住所 | 〒　　８００－００００ | | |
| 福岡県■■市〇〇町　　　〇〇まちづくり協議会 | | |
| フリガナ  担当者氏名 | フクオカ　タロウ | 所　属 | 〇〇まちづくり協議会事務局 |
| 福岡　 太郎 |
| 連絡先 | ＴＥＬ　０９２－６４３－３１７７ | | ＦＡＸ　０９２－６４３－３１６４ |
| E‐mail　　[koiki@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:koiki@pref.fukuoka.lg.jp) | | |